

いちかわの詩歌びとたち

前期 3月12日(土)～6月26日(日)
後期 7月 2日(土)～9月25日(日)

一部展示替えします

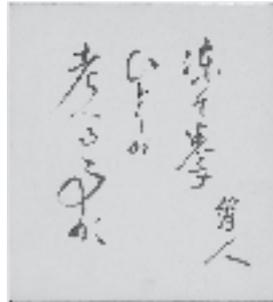
市川は、短歌や詩で知られる北原白秋をはじめ、歌人の吉植庄亮、吉井勇、神作光一、高野公彦、日高堯子、川柳作家の阪井久良伎、吉田機司、松沢敏行、俳句の能村登四郎、詩の宗左近など、多くの“詩歌びと”が、作品を生み出したまちです。これら市川ゆかりの“詩歌びと”を一堂に紹介します。

〈見どころとなる展示品〉

- 北原白秋の使用した机・花瓶
(市立市川歴史博物館蔵)
- 吉田機司の川柳関係資料
(初公開寄贈資料)
- 井上ひさしの戯曲「泣き虫なまいき石川啄木」
に関する創作資料(山形県遅筆堂文庫蔵)
- 脚本家 水木洋子と詩歌に関する資料
(当館水木コレクション)
- 永井荷風の短歌関連資料(永井永光氏提供)
- 阿部笥人の俳句関係資料(初公開寄贈資料)



北原白秋の使用した机・花瓶



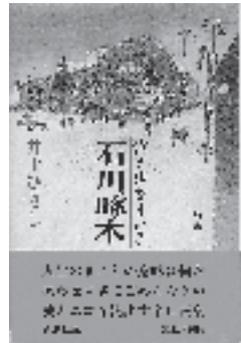
阿部笥人「考へる事がひとりの凍て拳」



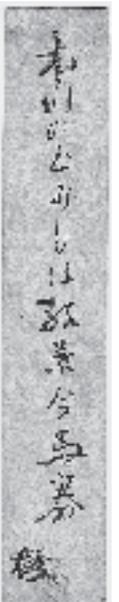
阪井久良伎「五月鯉夢は大きな程がよし」



水木洋子「あにもうと」白木



井上ひさし「泣き虫なまいき石川啄木」1986年 新潮社



吉田機司「市川のむかしは紅葉今馬券」

市川ゆかりの作家が市川を詠んだ短歌・俳句・川柳・詩を紹介する『市川の文学 詩歌編』(A5版)を4月上旬に発行予定。

関連イベント (いずれも無料)

●初夏の文学散歩「短歌と川柳のまちいちかわ」

いずれも 10時～12時(全3回参加ができる方)
 日時 5月19日(木) 文学プラザ集合、講義
 26日(木) JR市川駅集合→文学の道→真間小解散
 6月2日(木) 亀井院集合→里見公園解散
 定員 30名(要申込)
 テキストとして『市川の文学 詩歌編』を使用

●戦争詩の朗読(平和展)

日時 8月上旬(日時未定)
 会場 中央こども館(生涯学習センター1階)

●文学鑑賞講座「水木洋子脚本映画の中の詩歌」

日時 8月25日(木) 14時～16時
 会場 ベルホール(2階) 定員 46名(要申込)
 講師 石井敏子(水木洋子市民サポーターの会)

●文学鑑賞講座「井上ひさしが描いた石川啄木と短歌」

日時 6月19日(日)14時～16時
 会場 文学プラザ奥 定員 60名(要申込)
 講師 根岸英之(文学プラザ職員)

●講演会「父 川柳作家 吉田機司を語る」

日時 7月15日(金)14時～16時
 会場 文学プラザ奥研修室 定員 60名(要申込)
 講師 吉田憲司(吉田機司子息)

協賛イベント

◆市川市民短歌大会

3月20日(日) 13時～17時
 会場: 文学プラザ奥研修室

◆里見公園桜まつり(国府台3-9)(白秋ゆかりの紫煙草舎特別公開)

3月26日(土)～4月10日(日)

◆NHK学園生涯学習フェスティバル

4月14日(木)市川市俳句大会 4月15日(金)市川市短歌大会
 会場: 市川市文化会館(大和田1-1-4)13時～16時

